

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | | |
|------------------------|--|-----------------|------------|------------|
| 1 | 公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置及び地域活性化措置 | 下水道施設等運営事業 | | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛 | | |
| 交付金事業実施場所 | 六ヶ所村内一円 | | | |
| 交付金事業の概要 | 下水道施設等(処理施設9箇所、マンホールポンプ場47箇所)の電気料(10ヶ月分)、下水道施設職員2名分の人件費(12ヶ月分) | | | |
| 総事業費(円) | 26,177,071 | 交付金充当額(円) | 22,000,000 | |
| | | うち文部科学省分 | | |
| | | うち経済産業省分 | 22,000,000 | |
| 交付金事業の成果目標 | <p>六ヶ所村では、生活環境の改善とともに、開発・発展に伴い発生する汚水による河川・港湾等の「公共用水域の水質汚濁」といった自然環境への影響が懸念され、これらの問題を解決するために、下水道等の整備を実施しました。</p> <p>下水道施設等は、汚水を集め適切に処理し、河川などに放流することで、生活環境の改善や公共用水域の水質保全に寄与する重要な施設です。よって、本事業に交付金を充当することにより、施設運営を継続的に行い、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図ります。</p> | | | |
| 交付金事業の成果指標 | 上記目標を達成するために、下水道施設等及び下水道施設職員の人件費に交付金を充当し、適切で安定的な汚水処理を実施します。平成28年度は、年間で9施設合計1,000千m3の汚水処理を目指します。 | | | |
| 交付金事業の成果及び評価 | 本交付金の活用により、施設維持及び職員の確保がなされ、適切で安定的な汚水処理が可能となり、平成28年度は目標どおり年間1,086千m3の汚水処理を実施しました。 | | | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | | |
| | 契約の目的 | 契約の方法 | 契約の相手方 | 契約金額(円) |
| | 電気料金 | 随意契約 | 東北電力株式会社 | 22,375,780 |
| | 職員2名分人件費 | 雇用 | — | 3,801,291 |
| | 計 | | | 26,177,071 |
| 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無 | | | | |
| 特に予定なし | | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | | 平成33年度 | |

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、電源用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。